

| | | | |
|---|---|-----------------------|-----------|
| 科目名 対象に応じた在宅看護 | 授業担当者 日野 由樹子 | 所属 中通高等看護学院 | |
| 開講時期 : 中期～後期 | 単位数 : 1 単位 | 時間数 : 30 時間 | |
| 授業の目的 在宅で健康障害を抱えた人々とその家族への看護展開の方法を学ぶ。 | | | |
| 授業の概要 療養者とその家族が望む「その人らしい生活」を実現するために、療養者とその家族の全体像を捉え、必要な看護を導き出す手法を学び、在宅看護における特徴的な対象に応じた看護展開について学習するとともに、演習を通して在宅看護の実際を考える機会としたい。 | | | |
| 受講上の注意・事前学習の内容 事例をもとに、看護過程や臨床判断のワークが授業の中心となる。個人で主体的に事前課題に取り組み、グループワークでは活発に意見交換できるように準備してほしい。 | | | |
| 授業回数 | 学習内容 | 方法 | 備考 |
| 1 | 在宅看護過程とは(療養者の理解と在宅看護のポイント) ・訪問看護の事例から学ぶ ・療養者の全体像を理解するーICF 思考ー | 講義 | |
| 2 | 療養者の全体像を理解する(グループワーク) | 講義・演習 | |
| 3 | ICF 思考による情報整理・分析シート(発表) | 講義 | |
| 4・5 | 関連図作成・発表 | 演習 | |
| 6 | 回復期療養者への在宅看護 | 講義 | |
| 7 | 認知症療養者への在宅看護 | 講義 | |
| 8 | 訪問看護師の臨床判断・臨床推論 | 講義 | |
| 9 | がん終末期療養者への在宅看護 | 講義 | |
| 10 | 慢性疾患療養者への在宅看護(糖尿病) | 講義 | |
| 11 | 難病療養者への在宅看護 | 講義 | |
| 12・13 | 訪問看護ロールプレイ準備(グループワーク) | 演習 | |
| 14・15 | 訪問看護ロールプレイ(発表) | 演習 | |
| | 試験 | | |
| テキスト 系統看護学講座 専門 地域・在宅看護の基盤 系統看護学講座 専門 地域・在宅看護の実践 | | | |
| 参考書・指定図書 公衆衛生がみえる 2024-2025 メディックメディア | | | |
| 評価の方法 筆記試験 50%、課題レポート・グループワーク参加態度 50% | | | |

*この科目は実務経験のある教員による科目となります